

SPEAKER

ユニット付BOX

スピーカーBOX+ユニット1セット

メカトロ&エレクトロパーツ KYOHITSU

Digit デジット

〒556-0005大阪市浪速区日本橋4-6-7

TEL(06)6644-4555 FAX(06)6644-1744

http://digit.kyohritsu.com/

年中無休 (但しお盆、年末年始を除く)

営業時間: AM11:00~PM8:00

SPBOX10P45

デジタル
オーディオ

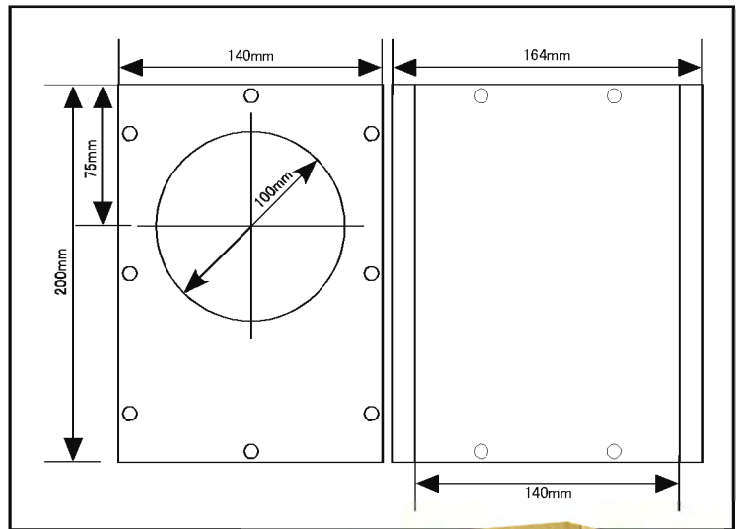
スピーカーボックスキット

6Ω35Wユニット付

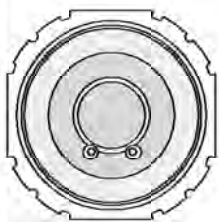
スピーカーBOX: 材質:MDF
寸法(mm): 200H×140W×164D

スピーカユニット:
LOUD SPEAKER
EAST10P45A6
6Ω 35W

必要工具:
プラスドライバー
ボックスドライバ又はレンチ
ハンダこて、ハンダ



1. パーツ説明



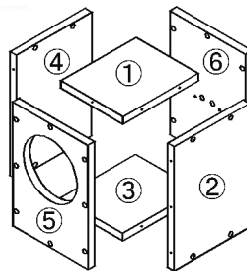
スピーカユニット



ケーブル



吸音材



- 天板.....①
- 側板.....②④
- 底板.....③
- 表板.....⑤
- 裏板.....⑥



スピーカ端子



木工用ボンド



木ビス
(M2.6x16mm)



木ビス
(M3x8mm)



ナベビス
(M3x20mm)



平ワッシャ
(M2.6用)



平ワッシャ
(M3用)



ナット
(M3用)



Sワッシャ
(M3用)



セット内容

品名	個数
スピーカBOX	1セット
スピーカ	1
スピーカ端子	1
モンスターケーブル	約300mm
タッピングネジM2.6x16	24
M2.6用平ワッシャ	24
ナベビスM3x20	2
タッピングネジM3x8	4
M3用平ワッシャ	6
M3用Sワッシャ	2
M3用ナット	2
吸音材	1
木工用ボンド	1

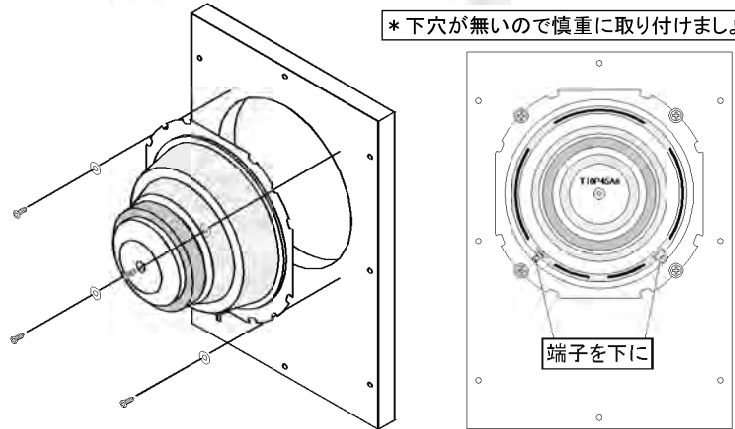
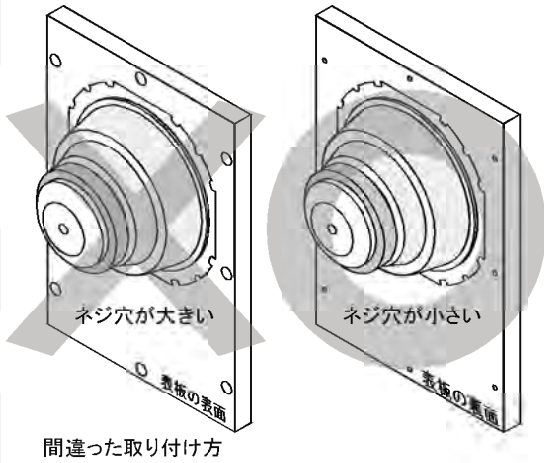
2.スピーカユニットを表板にネジ止めします。

スピーカユニット1ヶ
表板⑤1ヶ
木ビス(M3x8mm)4ヶ
平ワッシャ(M3用)4ヶ

***注意:**
⑤の表板の裏面が取り付けの面です

スピーカの端子を下にはめ込み、ネジ止めします。
ネジを締めすぎますと、バカ穴になりますので注意してください。

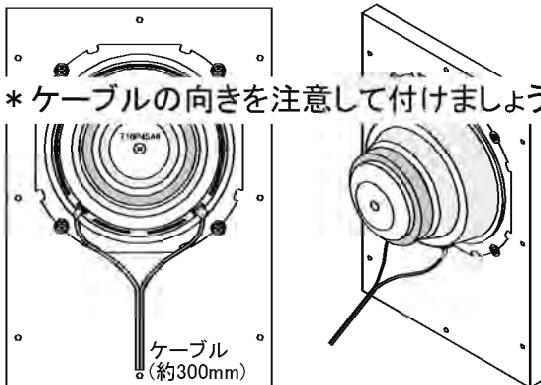
*下穴が無いので慎重に取り付けましょう



3.スピーカユニットにケーブルをハンダ付けします。

ケーブル(約300mm)

*ケーブルの向きを注意して付けましょう



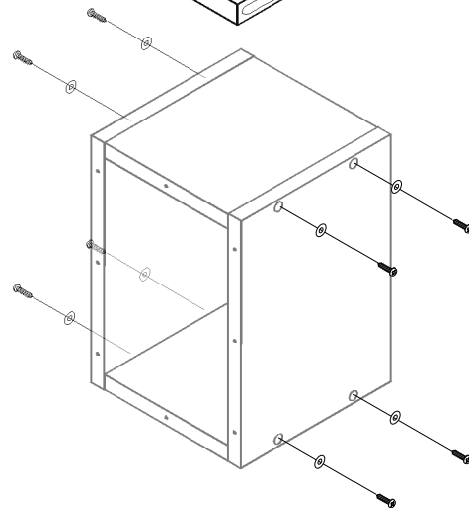
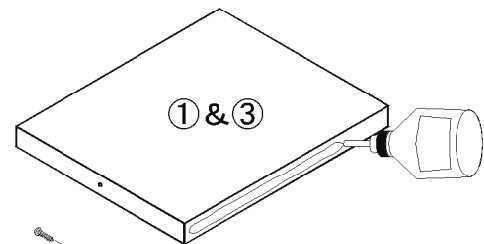
*左右の移相がありますので間違わない様にハンダ付けしましょう

4.スピーカBOXを組み立てます。

天板①1ヶ
側板②④2ヶ
底板③1ヶ
木ビス(M2.6x16mm)8ヶ
平ワッシャ(M2.6用)8ヶ

ボンドを使うとより密閉効果が得られます

天板と底板の側面(側板との接触面)にボンドを塗ります



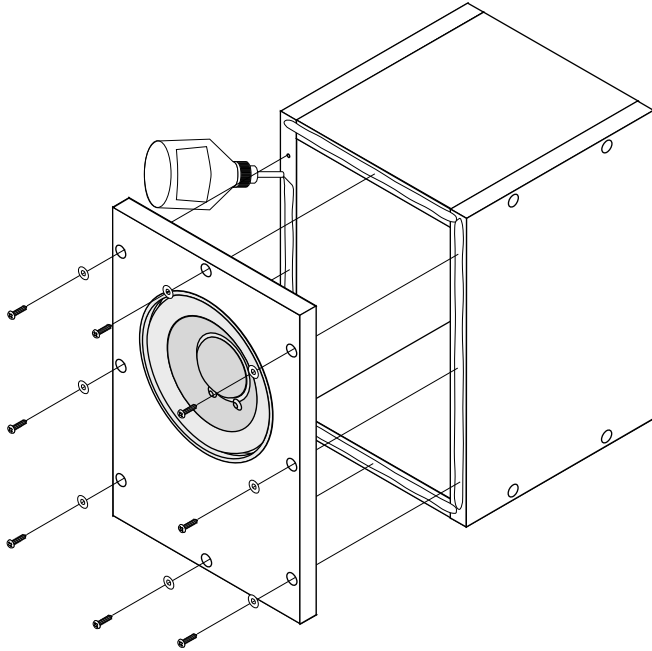
*ネジを締めすぎますと、バカ穴になりますので注意してください。

5.スピーカBOXを組み立てます。

木ビス(M2.6x16mm)・・・8ヶ
平ワッシャ(M2.6用)・・・8ヶ

ボンドを使うとより密閉効果が得られます

BOX側とスピーカ側にボンドを塗り、ネジ止めします

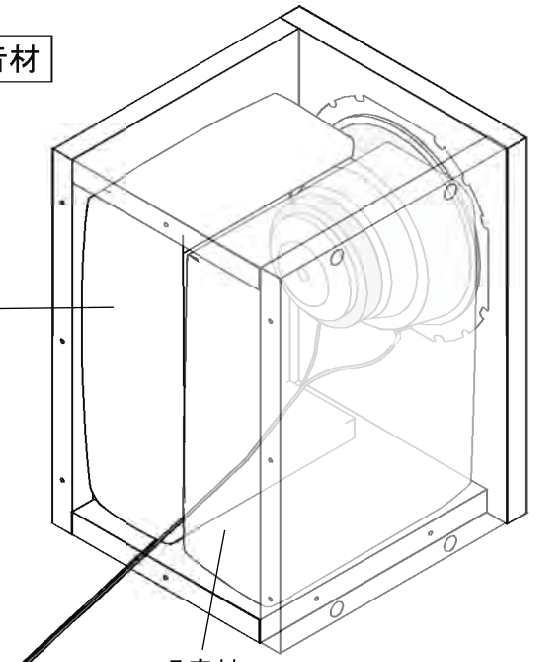


6.吸音材をスピーカBOXに入れます。

※この項目の内容は、同梱の補足説明書の通りに変更となりましたので、補足説明書をご覧ください。

吸音材

吸音材



吸音材はスピーカBOXの内壁を覆う様に入れます

7.スピーカ端子のハンダ付け。

裏板⑥1ヶ
スピーカ端子1ヶ

* 注意:
⑥の裏板も表裏が有ります

* 左右の移相がありますので
間違わない様にハンダ付けしましょう

ネジ穴が
小さい面

左右注意

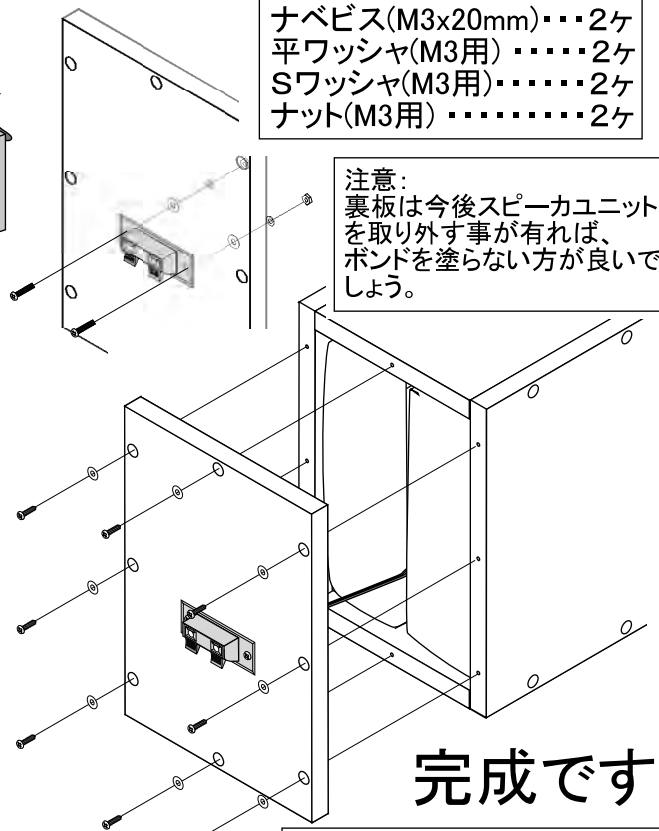
ユニットからの
ケーブル(約300mm)

* ケーブルの向きを注意して付けましょう

8.スピーカ端子のビス止めと スピーカBOX組み立て。

ナベビス(M3x20mm)・・・2ヶ
平ワッシャ(M3用)2ヶ
Sワッシャ(M3用)2ヶ
ナット(M3用)2ヶ

注意:
裏板は今後スピーカユニット
を取り外す事が有れば、
ボンドを塗らない方が良いでしょう。



完成です

木ビス(M2.6x16mm)・・・8ヶ
平ワッシャ(M2.6用)・・・8ヶ

3 多少の凹凸が出ますが、木工用のヤスリ等で仕上げれば、より完成度が高くなります。